

【第20回 齋宮行列記念シンポジウム】

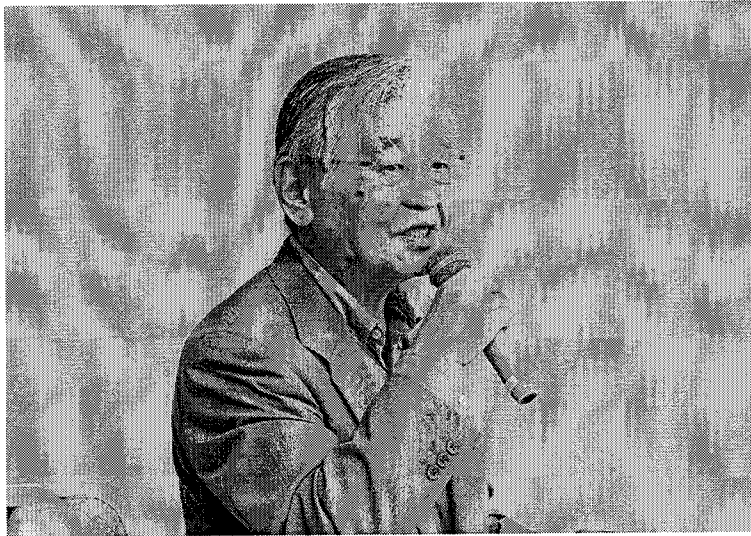
「水と祭礼」東西宗教儀礼の比較

「ミソギ（禊）と

ハラヘ（祓）」要約

皇學館大學名誉教授 渡 辺

寛



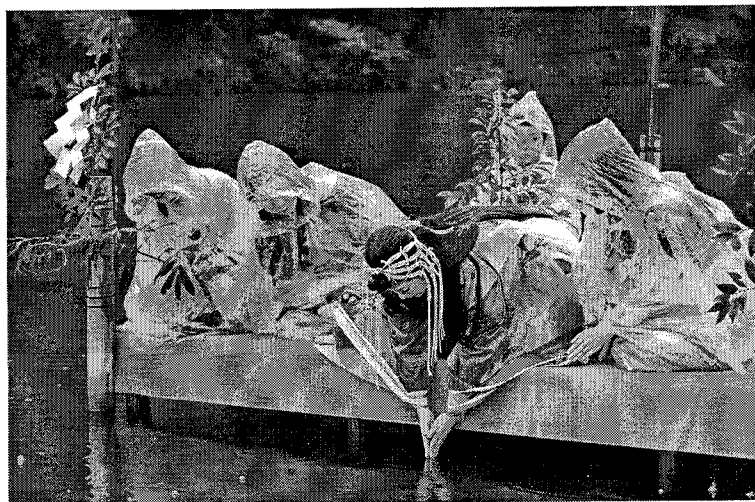
今日は「ミソギ（禊）とハラヘ（祓）」と題してお話しします。シンポジウムのテーマが「水と祭礼」ですので、ご当地の野宮に関わる齋王の儀礼を中心に、特にミソギについてお話しします。なお、天皇の直接の女子は齋内親王といい、皇族の女性である女王は齋王といえます。天皇に代わって伊勢大神宮で祭祀を行う女性です。

ミソギ・ハラヘ、それに対するツミ・ケガレは、神道の世界で中心的な言葉・所作です。また、水が祭祀に関わるのは、神道だけでは無く人間社会の共通した、一つの概念であると思います。

本来は、ミソギは身体に付着したケガレを川や海の水で濯いで流すという言葉です。ハラヘは一時的なツミを取り除くという刑罰的な言葉です。しかし、7世紀頃の史料にミソギ・ハラヘという言葉が出てきますが、既に混用して使っています。

ミソギの初見史料は『日本書紀』です。黄泉の国へ妻のイザナミノミコトを訪ねたイザナギノミコトが、妻の亡骸を見てケガれます。そこで、ミソギをして、身に付いたケガレを濯ぎ流します。現在、神社参拝の前に手水を行う、これもミソギです。

ハラヘの初見史料も『日本書紀』です。スサノオノミコトが、高天原で迷惑な行爲を行い、アマテラスオオミカミを怒らせる。この代償として財貨をもってツミを贖います。



齋宮行列での御禊の儀

平安時代の『延喜式』に、齋宮について詳細な規定が出ています。①天皇即位にともない②齋王の卜定（亀の甲羅の腹を炙り、ヒビ割れの状態により神意を伺う）、③齋王への決定の告示と住居のハラヘ、④百官大祓（国家全体のハラヘ）、⑤大神宮への報告。⑥初齋院（ミソギしてから宮城内に入る）、足かけ三年間、大神宮に仕える女性としての齋戒の始まりです。⑦野宮（ミソギしてから宮城外の淨い所に入る）、⑧出発前の大規模なミソギ、⑨発遣の儀（大極殿での天皇との別れの挨拶）、⑩群行。最大五百五十人で、各所でミソギしながら、京→近江国府→甲賀→垂水→鈴鹿→壹志→齋宮・大神宮、と移動します。齋宮は齋王が日常生活を送るところです。⑪大神宮の三時祭（神嘗

祭・六月十二月各月次祭 参宮。⑩天皇退位にともない⑪齋王の退下・帰京。『江家次第』によると、各所でミソギしながら、齋宮↓壹志↓川口↓堺屋・阿保↓都介↓相楽↓茨田↓大江↓茨田↓河陽宮↓京、と移動します。堺屋で退任の儀礼を行っているにも関わらず、すぐに京へ帰らず、大阪湾でのミソギを経てから帰るところが目点です。

齋王の群行・帰京をみると、ミソギは、ケガレを落とし清らかなになるという行為だけではなく、ハレ・聖なる世界（大神宮）とケ・俗なる世界（京）とを移動する際の、境界・象徴儀礼であると考えます。これは『貞観儀式』にみる、大嘗祭の悠紀殿・主基殿での祭祀の前後に、天皇がミソギすることと同じくすると考えます。

「洗礼と禊—ユダヤ教の

戒律から考える」要録

大阪大学COデザインセンター招聘教授

手島 勲 矢

ユダヤ教の戒律の観点から禊の浄めについて、お話しします。ユダヤ教の聖書であるトーラーのなかにある戒律の一つが禊（トゥビラー）で、キリスト教の禊的な洗礼（バプテスマ）も、同じく「浸す」という意味ですが、その定義は異なります。

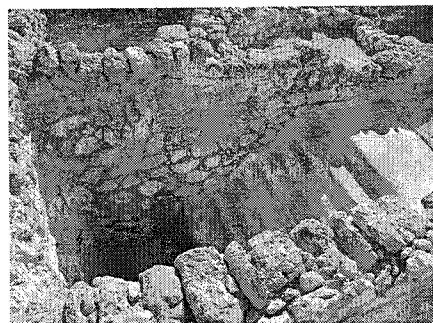
エルサレムの神殿付近やクムランから、紀元前一世紀ぐらいのミクヴェという禊用のプールが、いくつも発掘されています（写真①・②）。ミクヴェは「一つの場所に集めた」という名詞です。水を一ヶ所に集めたプールのよう

ものが、ミクヴェと呼ばれていて、現在でもユダヤ人はミクヴェで禊を行っています（写真③）。注目点はユダヤ教の一人で行っているということです。キリスト教の洗礼式は「洗礼を受ける。」といいますが、自分ではできません。（写真④）。ユダヤ教徒は自動的に自分が禊をする、キリスト教徒は他動的に誰かが誰かに洗礼を受けると、という相違点があります。

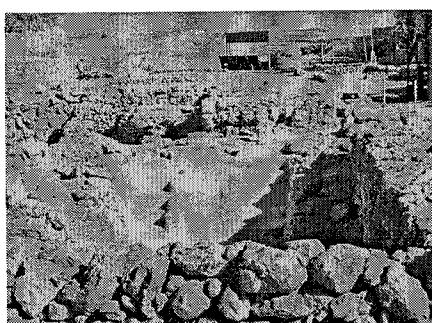
『列王記』のナアマン將軍と預言者エリシャの話から分かる通り、身体を「洗え」と命じられて、ナアマンは「体を浸す行為」をしました。だから禊は体を洗うように見えても、それは非日常な水との接触の仕方であり、「浸す」のであり「洗う」ではありません。さらに、どういう場

所で、どういう水でやるかということの方がもっと重要です。雨水・川・泉といった自然の水が、命の水と呼ばれ一番望ましい水です。環境的に水の確保が困難ですので、人工的なプールが設けられたのです。

ユダヤの祭司者ではない一般人にとっての禊が、どういったものかを理解することは非常に重要です。『マルコの福音書』をみると、ユダヤ教徒とイエス・キリストとの、浄めと穢れに対する解釈は大きな違いがあります。ユダヤ教徒の場合は、穢れは外側から内側へ入ります。だから、



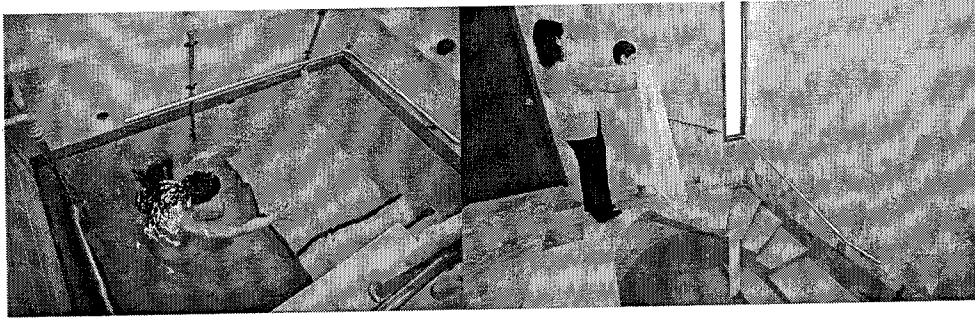
写真① 紀元一世紀のミクヴェ



写真② クムランのミクヴェ

浸すことで浄められるミクヴェが大事になります。イエスの場合は、浄め・穢れは内側から外側へ出ます。つまり、体の中から出てくるものが人を浄め・穢す、外から体に入るものは人を浄め・穢すことはない、という解釈です。そして、ミクヴェで外側は浄めるが、内側は浄めないのではないか、という矛盾を指摘します。禊をして罪は解消されていないといっています。

現在のキリスト教の洗礼式は、洗礼者ヨハネが行っていたもので、罪の告白とそれから解放されるという水による儀式です。しかし、イエスの洗礼のとりえ方は異なっています。ユダヤの祭司者は全民族の罪を負って禊をします。これがキリスト教のなかに残っていて、イエスは「大祭司である」という議論があります。彼は、全民族の罪を負って十字架にかけられ、死んでその後復活しました。彼



写真③ ユダヤ教会の沐浴（トゥピラー）



写真④ キリスト教徒の先例式

は、洗礼を水による死のシンボリズムであると、とらえていたと思います。水は「ノアの方舟」にみる人類が滅びた大洪水の象徴です。

質疑応答要録

コメンテーター 同志社女子大学 名誉教授

隴谷 寿

隴谷… 渡辺先生に聞きます。「延喜式」に初齋院・野宮は

一年一年とあります。しかし、一般には数年という説があります。これは何に拠るものですか。

渡辺… 『延喜式』の通りでしたら、足掛け三年です。

隴谷… 他の日記に短い期間というのは、あるのですか。

渡辺… 一年経たない場合が多いですね。

隴谷… それから、齋王は行き帰り何のために、ミソギハラへしているのでしょうか。自分のためか、国のためなのか、改めて聞きます。

渡辺… 本来は水を媒介とする浄めの儀式がミソギです。しかし、齋王が退下・帰京するときは、必要無いのに

ミソギします。つまり、ミソギはケガレを流すことだけではなく、ハレとケの世界の境界儀式です。ただではなく、ハレとケの世界の境界儀式です。

隴谷… それは自分のためですか。

渡辺… それは齋王本人のためです。

隴谷… はい。手島先生に聞きます。穢≡罪と聞きました。が、イスラエルでは穢れると罪になるんですか。

手島… 法学者は穢れた器を清めると穢れた人間の体を清めると同じであるとします。しかし、淫行など内側にあるものにも穢という言葉を使います。

株式会社 寺子屋

みっふい-桜キッチン

miffy sakura kitchen

みっふい-桜ベーカリー

miffy sakura bakery

〒616-8384 京都市右京区嵯峨天龍寺造路町20番27
TEL: 075-863-2022

10/3
OPEN

株式会社 京都春秋

寺院の拝観企画・運営から広報まで

京都市中京区間之町通二条下ル鍵屋町482

TEL 075-231-6415

<http://kyotosyunju.com/>

珈琲専門店

ヒロセ

JR嵯峨駅前通り ☎ 861-3306

きよひの

きよひの 山店



〒616-8384 京都市右京区嵯峨天龍寺造路町19-5
TEL/FAX (075) 882-0564



この二つを切り分けなくてはいけないというのが、法学者の苦しみです。

臈谷：はい。日本の場合は、犬の死体を見ても穢れてしま
います。それはイスラエルでは罪に つながらないの
ではないかと思えます。

手島：そうです。つながりません。

臈谷：罪とは関係ありませんが、犬の死体を見て穢れてし
まい、何日か精進潔斎をしなければならぬ決まり
があります。

手島：イスラエルの場合は、戦争による死者に触れると穢
れるので、浄めの水を用意するという話が『民数
記』にみえます。浄めずにイスラエルにいると神殿

・神域を穢すからという理由です。

臈谷：はい、分かりました。

臈谷：平安時代の天皇の大嘗祭をみると、必ず鴨川の二条
より北へ行きます。一条二条は殺傷禁断で清潔を保
つために検非違使が常に見ています。三条以下は汚
い川だというイメージです。やはり禊は川でないと
駄目ですね。

渡辺：『日本書紀』の神話のなかでは海辺ですね。

臈谷：それは、もっとはよい時代ですね。

渡辺：はい、はよい時代です。

臈谷：海は駄目ですね、海辺ですね。

渡辺：もちろん。

臈谷：川が流れて落ちてくるところでないと駄目なのです
ね。

渡辺：それも大事ですが、そうとも限らないと思います。

例えば、伊勢の神宮の正式参拝では、塩湯でお祓い
します。海水のエキスですから塩でやります。

臈谷：はい時代は、そうなのですね。

渡辺：ただはっきり分かるのは近世からですね。伊勢参宮
する前に必ず二見へ行ってお祓いを受けただけですが。
見興玉神社へ行ってお祓いを受けただけです。

手島：塩について一っだけコメントします。エルサレムの
神殿の祭儀のなかで、燔祭の浄めは全部塩なので
す。現在はそれができないので、安息日には二つの
パンが出てきますが、浄めるときに塩をかけます。
ユダヤ教に残っている塩の使い方です。

京・嵐山
ギャラリー **ちはた**
TEL 075-882-1954

ラウンジ **Zeal** <ジール>

〒616-8384 京都市右京区嵯峨天竜寺造路町6-2
ウエストビル3F
TEL(075)862-7383 営業時間/20:00~1:00 定休日/月曜日

京扇子司



伊藤常

嵐山店 京都市右京区嵯峨嵐山渡月橋畔北 TEL.075-881-5778

野村佃煮
萬松洞

京都市右京区嵯峨天龍寺造路町19
075-861-1008



小川珈琲株式会社

本社 ■
〒615-0802 京都市右京区西京極北庄境町75
TEL 075-313-7333 FAX 075-321-5609
URL <http://www.oc-ogawa.co.jp>

京都市右京区嵯峨天龍寺龍門町20

鳥 留

TEL (075) 861-0239